

miratap

DRAW A LINE

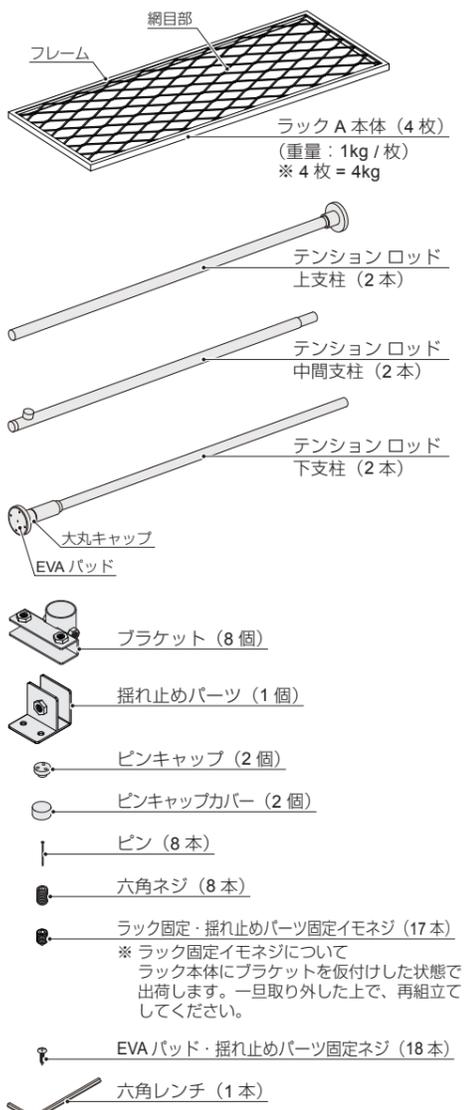
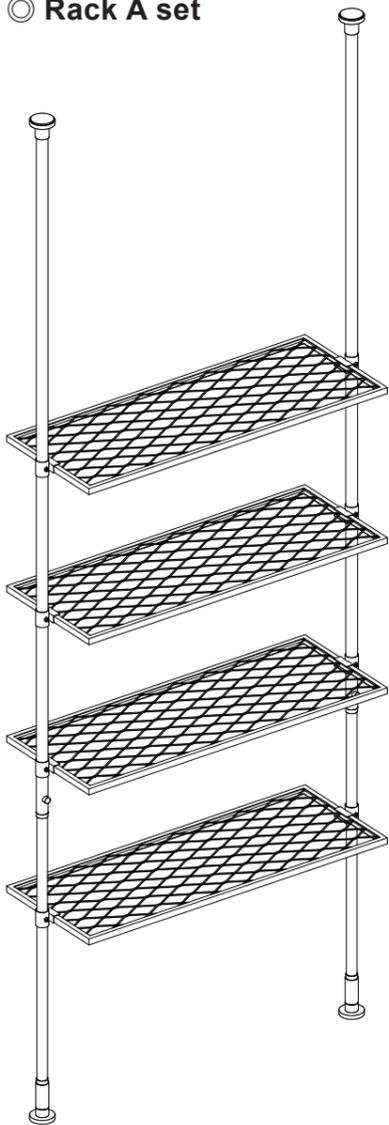
Rack A set

組立設置説明書 18-DAL02S-02

設置前に、この組立設置説明書と商品同梱の各説明書をよくお読みのうえ、正しく設置してください。
本体や機器に付属の取扱説明書は、設置完了後にお客様にお渡しください。

1 各部の名称

○ Rack A set



■ 耐荷重

※ 耐荷重については下記の重量をお守りください。
・ラック A 本体 (1 枚あたり): 4kg まで
・テンションロッド: 10kg まで

■ 取付け天井高

※ 本品の取付け可能な天井高さは 200cm ~ 275cm です。

●安全上のご注意

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果(傷害、物損)に結びつくおそれがあります。必ずお守りください。

禁止 **実行** **注意**
お守りいただく内容を上の記号で区分し、説明しています。

注意 「障害を負うことや物的損害が発生するおそれがある」内容

- この商品は屋内用です。屋外には設置しないでください。
- 設置する床や天井の強度が不足している場所には設置しないでください。
- 設置作業が完了するまで物は置かないでください。
- 暖房器具、ガス器具などの近く、温度が高くなる場所には設置しないでください。
- 振動や衝撃が加わる場所には設置しないでください。
- 屋内でも水のかかる場所や湿度の高い場所には設置しないでください。
- 傾斜した天井、床面には取り付けしないでください。
転倒の原因になります。
- 火気や熱源のそばには、取り付けしないでください。
- 和室の天井には取り付けしないでください。
破損や変形の原因になります。
- パイプ端面には直接手を触れないでください。
ケガをするおそれがあります。
- テンションロッドへは最大4枚を超える本製品を取り付けしないでください。
- 設置は組立設置説明書に従って正しく行ってください。
- 据付施工・調整時には必ず作業用手袋を着用してください。
ケガをするおそれがあります。
- 天井の材質が合板または木下地である事を確認し、本品の揺れ防止の為、ラックに「揺れ止めパーツ」を取り付け、ピン又はネジで必ず壁に固定してください。
- 壁面固定できない状態での使用は禁止です。
転倒の原因になります。
- 天井の材質が合板または木下地である事を確認し、本品の転倒防止の為、テンションロッドの天井側のEVAパッドを、ネジで必ず天井に固定してください。
- ブラケット取付時、テンションロッドを傷つける恐れがありますので、十分に注意して作業を行ってください。
- 製品のバリなどがあれば、やすりがけをしてください。
- ブラケット固定用「六角ナット」やテンションロッド付属の「真鍮キリネジ」を内側に飛び出さないようにしてください。
ロッドを傷つける恐れがあります。
- シンナー、ベンジンなどの有機溶剤やクレンジャーなどで製品を拭かないでください。
- ブラケット固定は「六角ナット」を締め付ける事でテンションロッドに固定する方式です。
一度締め付けると締付痕が残ります。

2 設置前の注意・確認

《設置前のご注意》

- 重量のある商品や荷姿の大きな商品があるため、受取りの準備をお願いします。
また、商品の品質確保のため、搬入は必ず手運びで行ってください。
※ 車上渡しとなります。
- 商品の搬入経路を確保してください。
- 商品を開梱して、外観に損傷がないことを確認してください。
※ 設置後の損傷は保証対象外となります。
- 引渡し完了まで、梱包の段ボールなどで商品を養生してください。
※ 養生テープは商品に直接貼らないでください。

《設置前の確認》

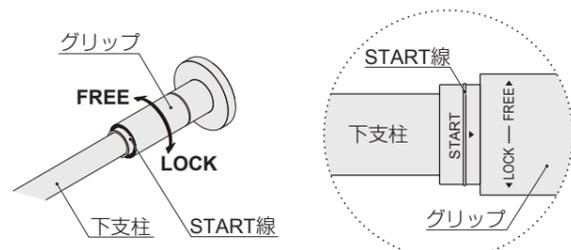
設備位置が図面どおりか、以下の項目を確認してください。

- 設置場所の間口寸法・床の水平・壁の垂直・コーナー部の直角度
※ 水平・垂直・角度などの精度が出ていないと仕上げが悪くなり、使用時の安全性にも影響します。
- 天井の材質が合板または木下地である事を確認してください。
- 取付け可能な天井高さは 200cm ~ 275cm です。

3 設置手順

1. テンションロッドの組立て

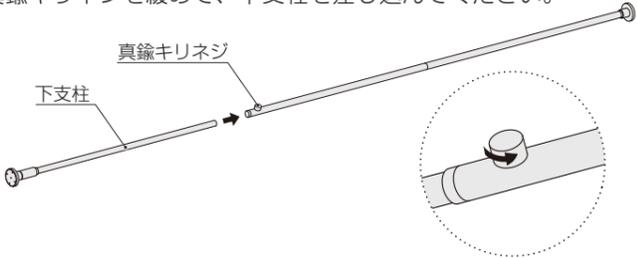
- グリップを「LOCK」の方向に回し、グリップが動くことを確認し、グリップの端を「START線」の位置に戻してください。
※ 必要以上に戻すと破損の原因になります。取付け直す場合は、必ずグリップを「START線」の位置まで戻してから行ってください。



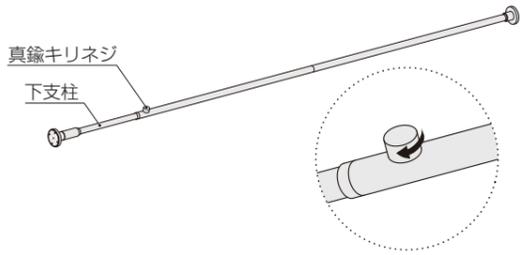
② 上支柱に中間支柱を差し込んでください。



③ 真鍮キリネジを緩めて、下支柱を差し込んでください。



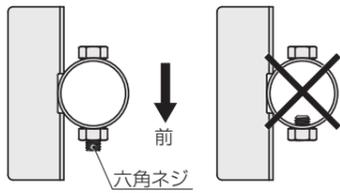
④ 下支柱が落下しない程度に真鍮キリネジをねじ込み、下支柱を仮止めしてください。



2. ブラケットの取付け

① ブラケットの前側ナットに六角ネジを取付けてください。

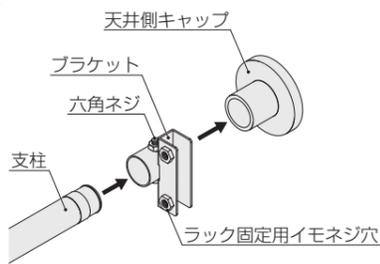
※ 六角ネジは内側に飛び出さないようにしてください。差し込むとき、パイプに傷が付かないようにするためです。



② テンションロッドの天井側キャップ（グリッ プが付いていない方）を外してください。

③ ブラケットのラック固定用イモネジ穴が下になるよう注意しながら、ブラケットを支柱に通し、六角ネジを軽く固定してください。

※ 支柱を立てる時ブラケットが落ちない程度に六角ネジを固定してください。



⑦ 真鍮キリネジをしっかり締め付け、長さを固定してください。(⑥ 詳細)

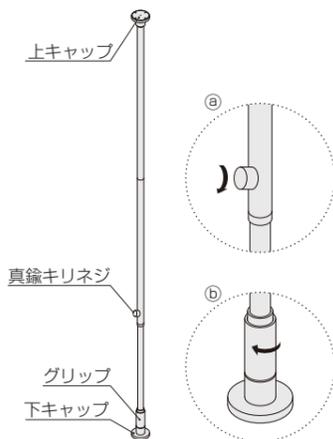
※ 締め付けが弱いと転倒等の原因になります。

⑧ テンションロッド最下部のグリッ プを「LOCK」の方向に回転させ、テンションロッドが倒れない程度に仮圧着固定してください。(⑥ 詳細)

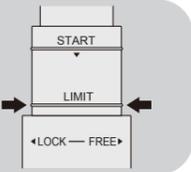
※ この段階でテンションロッドが垂直で、2本の間隔が天井側と床側、共に同じになるように調整してください。

⑨ グリッ プを「LOCK」の方向に回し、グリッ プの回転が固くなるまでしっかり圧着固定してください。(⑥ 詳細)

※ テンションロッドを引っ張ってしっかり圧着固定されているか確認してください。

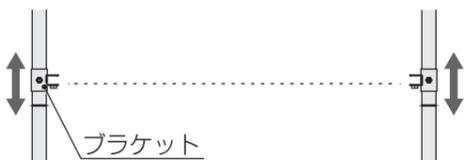


○ 取付け面が破損しないように確認しながらグリッ プを回してください。
 (「LIMIT 線」を越える場合は、取付方法に誤りがあるか、取付け場所が適していない可能性があります。取付け面の強度を再度確認の上、はじめからやり直してください。)

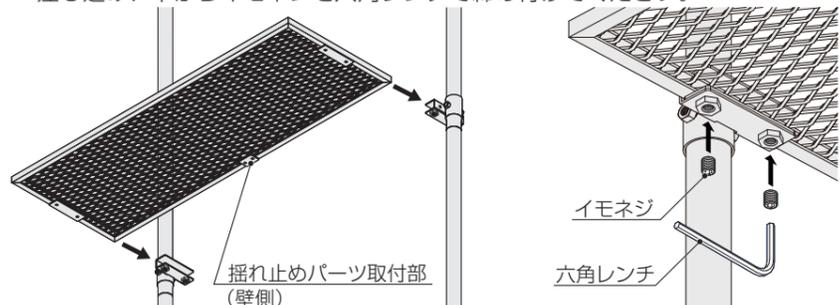


4. ラック A 本体の取付け

① テンションロッドがしっかり取付けられたことを確認し、手順 2. で取付けたブラケットの六角ネジを六角レンチで緩め、左右のブラケットが同じ高さになるように調整し、再度締め付けてください。



② 揺れ止めパーツ取付部が壁側になるよう向きに注意し、ラック A をブラケットに差し込み、下からイモネジを六角レンチで締め付けてください。



3. テンション ロッドの取付け

① 天井側のキャップから EVA パッドを外し、キャップを支柱に戻してください。

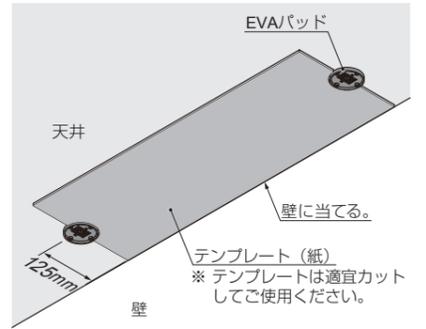
※ パネがはずれた場合は、支柱内部の十字部分にパネを取付け、キャップをはめてください。



② 設置したい場所の天井側に、EVA パットの取付位置を決めてください。

※ テーブルや椅子の上に乗って作業すると転倒し、けがをする恐れがあります。必ず十分な強度、高さのある脚立などを使用してください。

※ 本品は天井・壁に固定するため、テンプレート（紙）を正しく天井・壁にあてて EVA パッドを取付けてください。



③ テンプレートの位置に従い、EVA パッドを天井に押さえつけながら、付属のネジを使って固定してください。

※ 強く締めすぎると天井の穴が大きくなり空回りします。ネジの頭部分が浮かない程度まで締めてください。



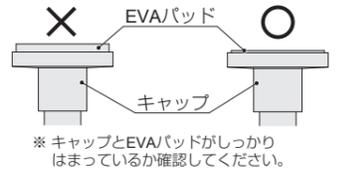
○ 天井の材質が合板または木下地である事を確認してください。

④ 下げ振りで床側の EVA パットの位置を決めて、付属のネジで床面に固定してください。

⑤ 天井、床に固定した EVA パッドに上下端部のキャップをはめて、回転させながらテンションロッドをしっかり取付けてください。

⑥ 仮止めしたテンションロッドの真鍮キリネジを一旦緩め、取付ける天地間いっばいに下支柱を引出してください。

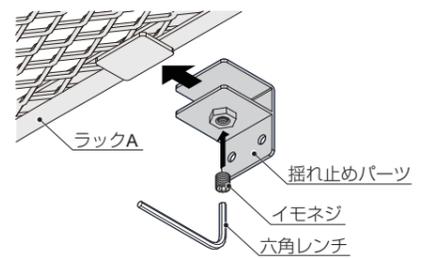
※ 下支柱の急激な落下に注意してください。



③ 揺れ止めパーツをラック A に差し込み、下からイモネジを六角レンチで締め付けてください。次に揺れ止めパーツを壁に固定してください。

※ 揺れ止めパーツはテンション ロッドの中央部に近い位置のラック A に取付けてください。

※ 全てのブラケットが正しく固定されているか確認してください。



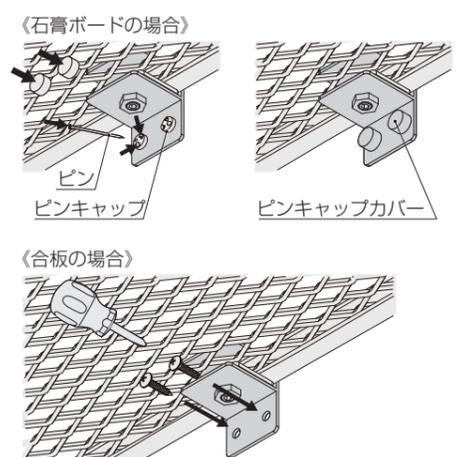
《壁の材質について》

■ 石膏ボードに取付ける場合は、ピンキャップを揺れ止めパーツの穴に取付け、ピンキャップの穴全てにピンを刺して固定し、ピンキャップカバーをかぶせてください。

※ ピンは曲がりやすいので注意しながらまっすぐ刺してください。

※ コインなどの硬いものを使用してピンを刺してください。

■ 合板に取付ける場合は、付属のネジを使って固定してください。



4 設置後の確認

《設置後の確認》

● 設置状況の再確認

■ 設置完了後は、テンション ロッドやラック A 本体のがたつき・緩み・傾きがないことを確認してください。

● 設置後のクリーニング

■ ラック A 本体のホコリ・汚れは、柔らかい布で拭き取ってください。

miratap

株式会社 ミラタップ miratap inc.

● お客様相談センター 受付時間はホームページにて最新情報をご確認ください。

<https://www.miratap.co.jp>

TEL: 0120-468-838

FAX: 0120-382-096

